

安全セミナー In広島

リスクアセスメントと保護方策

この講座では、機械を安全に設計/製造し使用するためのリスクアセスメントとリスク低減方策のフロー、及び各工程における解説を致します。

リスクアセスメントでは、危険源の同定(特定)・リスク見積り・評価を解説し、リスク低減方策では3-ステップメソッド及び作業手順・個人用保護具も加えて解説します。さらに、リスク低減に用いる各種保護装置(インターロックスイッチ、ライトカーテンなど)の使用上の注意事項、最小安全距離の考え方を解説します。この講座は、厚生労働省発行(基安発0145第3号)の『設計技術者、生産管理技術者に対する機械安全教育について』の内、設計技術者に対する「3. 機械の安全原則」「4. 機械の設計・製造段階のリスクアセスメントとリスク低減」、生産技術管理者に対する「3. 機械の安全原則」「4. 機械使用段階のリスクアセスメントとリスク低減」に対して有効な内容となっております。(Step1と合わせてご活用頂けます。)

受講対象

- 通達(基安発0145第3号)の教育カリキュラム導入を検討されている方
- 設計技術者及び生産技術管理者の方でリスクアセスメントを習得されたい方

日時

2018年 **3月7日** (水)
 受付開始 13:00
 講習 13:30 ~ 17:00

定員

20名
 ※定員になり次第×切らせて頂きます。

費用

3,000円 (税込)
 (当日、受付にて現金をお支払い下さい。
 領収書を発行致します)

講師

IDEC国際標準化・Safety2.0推進部
 セーフティリードアセッサ有資格者

お申し込み

IDECのホームページよりお申し込み下さい。
<http://jp.idec.com/ja/support/seminar>
 お問い合わせ先
 IDEC株式会社 広島営業所
 TEL: 082-242-7110
 担当: 吉岡(ヨシオカ)、神山(カミヤマ)

セミナー内容

1. リスクアセスメント手順とリスク見積/評価
2. リスク低減方策(3-ステップメソッド)の解説
 本質安全設計方策
 安全防護方策
 付加保護方策
3. リスク低減における電気安全規格と安全制御システムの活用

会場

広島県情報プラザ 2階 会議室
 (広島市中区千田町3丁目7-47)



- 市内電車(広島電鉄)
 【JR広島駅発】紙屋町経由広島港行(1番)→広電本社前下車 徒歩7分(所要40分程度)
 【JR己斐発】紙屋町経由広島港行(3番)→広電本社前下車 徒歩7分(所要40分程度)
- 広島バス
 【向洋大原発】(21-2号)ベイシティ宇品便
 向洋大原⇒広島駅経由⇒広島港行き 途中「広島県情報プラザ前」下車(所要20分程度)
- タクシー JR広島駅から約20分